

■ 平成29年度一般会計および特別会計

会計名	歳入	歳出	歳入歳出 差引額	町債（借入金） 平成29年度末現在高
一般会計	96億5,652万円	90億7,820万円	5億7,832万円	81億2,814万円
公共下水道事業	11億5,293万円	11億5,291万円	2万円	77億9,922万円
国民健康保険	30億8,446万円	29億9,768万円	8,678万円	-
介護保険	20億1,465万円	19億6,921万円	4,544万円	-
後期高齢者医療	3億5,169万円	3億3,955万円	1,214万円	-

	税収	前年度比
町税の 税収内訳	固定資産税	20億4,505万円 2,970万円
	個人町民税	16億4,793万円 4,512万円
	法人町民税	2億5,518万円 △8,845万円
	町たばこ税	1億8,815万円 △553万円
	軽自動車税	5,726万円 247万円
	入湯税	276万円 △14万円
合計	41億9,633万円	△1,683万円
財政調整基金（積立金）平成29年度末残高		20億881万円

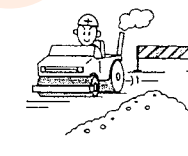
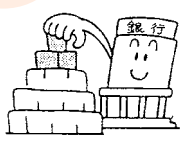
■ 平成29年度水道事業会計（企業会計）

収益的収支決算	収入	4億4,294万円
	支出	3億8,777万円
資本的収支決算	収入	7,048万円
	支出	1億7,323万円
町債（借入金）平成29年度末現在高		8億474万円

■ 町民一人当たりに使われたお金

総額 30万4,056円（平成30年3月31日現在の総人口29,857人で算出）

- ①民生費 127,312円
（前年度比 △8,229円）
生活の安定や福祉の向上に
- ②公債費 38,317円
（前年度比 △179円）
町の借金の返済に
- ③土木費 34,077円
（前年度比 △4,310円）
道路、施設などをつくるために
- ④総務費 30,265円
（前年度比 △3,609円）
窓口サービスなどのために



- ⑤教育費 27,175円
（前年度比 △1,525円）
学校教育・社会教育のために
- ⑥衛生費 26,038円
（前年度比 △1,688円）
健康を守るためやごみ処理に
- ⑦消防費 10,959円
（前年度比 142円）
災害対策のために
- ⑧その他 9,913円
（前年度比 △412円）



一般会計の平成29年度決算額は、平成28年度と比べて、歳入が2億6,427万円（2.7%）、歳出が5億1,989万円（5.4%）、それぞれ減少しました。
歳入の町税においては、法人町民税の減などにより、町税全体としては1,683万円（0.4%）の減となりました。

【歳入】
自主・依存で財源を分類すると、自主財源が歳入の53.7%となり、財政調整基金の取崩しを行ったことなどにより2.0ポイント増加しています。

【歳出】
・目的別に見た海田町の支出
歳出は、民生費は保育所再整備事業費の減などにより2億1,575万円減っています。土木費は新開蟹原線道路改良事業費の終了により1億2,019万円減っています。

・性質別に見た海田町の支出
歳出を性質別に分類すると、義務的経費（人件費・扶助費・公債費）が54.5%、投資的経費（普通建設事業費）が6.9%、その他の経費が38.6%となっています。

財政状況の健全性に関する指標の公表について

平成29年度決算に基づいた海田町の財政状況については、全会計において、国が示す健全化基準をクリアしました。今後も、安定した財政運営に努めてまいります。
詳細は、町のホームページの「行政情報」の中に掲載しております。

平成29年度決算報告
海田町の家計簿

財政課 ☎823-9201 📠823-9203

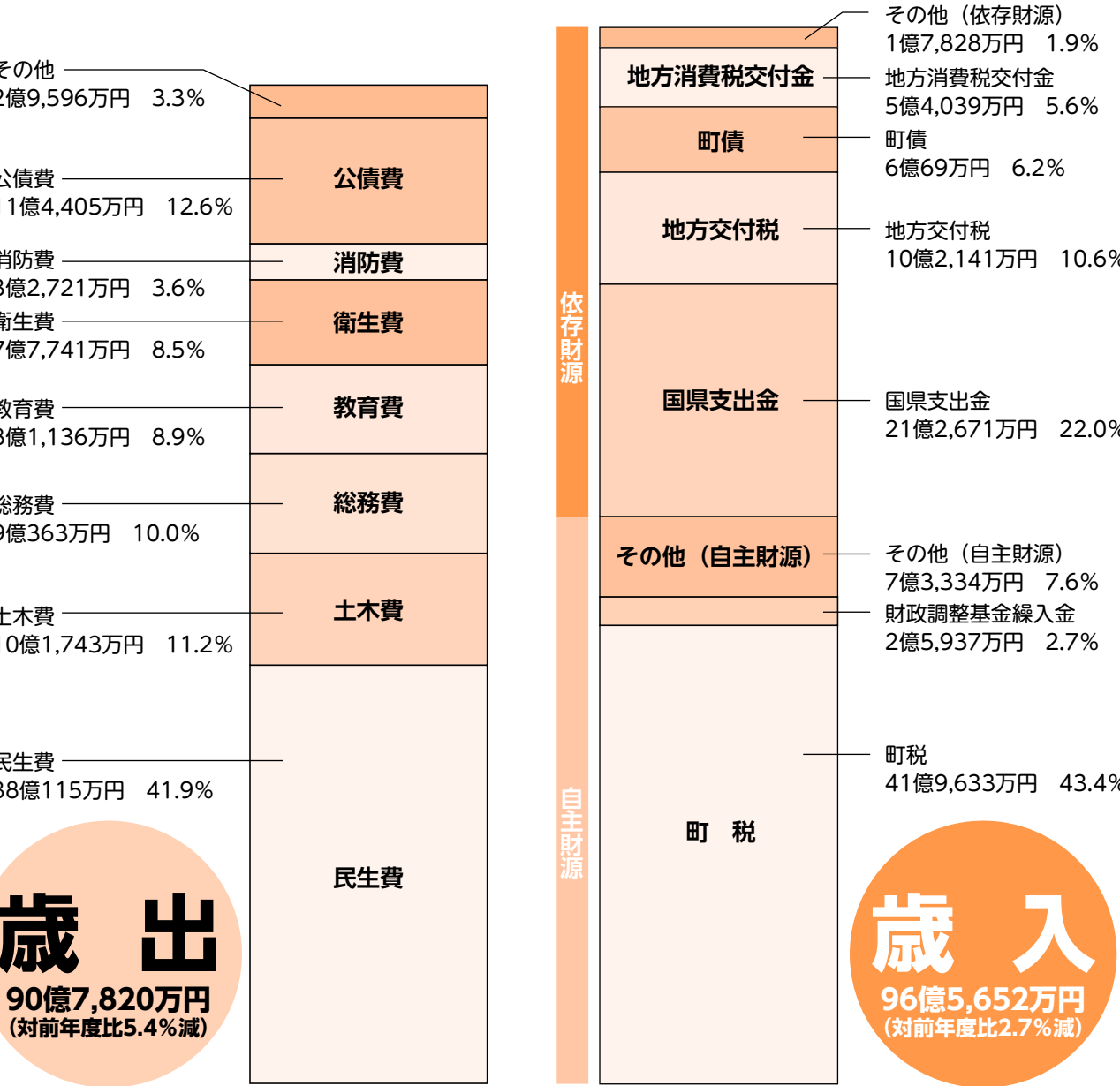
平成29年度決算が、12月の町議会で認定されました。
昨年度は、第4次海田町総合計画後期基本計画に沿って、海田町らしく「オンリーワン」のまちとしての発展をめざし、さまざまな施策の推進に努めました。
道路、福祉、教育など、町民の皆様の生活に関わりの深い事業を扱う一般会計を中心に、1年間のやりくりをお知らせします。

〈平成29年度の主な事業〉

- ・かいた版ネウボラ事業
- ・中店小学校線道路改良事業
- ・海田市駅南口土地区画整理事業
- ・小中学校耐震補強事業
非構造部材耐震化工事（海田東小学校、海田中学校及び海田西中学校の体育館）など



▲かいた版ネウボラ事業の産前産後サポート（ベビーマッサージ）



※ここで報告している数値は、「地方財政状況調査」によるもので、「決算書」の決算額とは異なる場合があります。